

「子育て先進区」実現に向けた考え方について

区は、これまで中野区基本構想や新しい中野をつくる10か年計画（第3次）に基づき、妊娠・出産支援や子育てサービスの充実など、子ども・子育て支援に関する施策に取り組んできたところである。

今後、少子高齢化、人口減少が進むことによる地域活力の低下が区政運営の大きな課題となっている。さらに、そうした社会環境の変化による自治体間競争の激化も予想される。

こうしたことを踏まえ、区は、「子育て先進区」の実現を区政運営の柱として掲げ、全庁を挙げた取組を行うことによって、出生率の向上や子育て家庭の転入・定着による年少人口の増加、将来の人口減少の緩和など、活力が溢れるまちを実現していく。さらに良質な子育て環境を経験することによる、区への愛着や誇り（シビックプライド）の醸成、区のイメージ向上、ブランド化をめざす。

今般、「子育て先進区」の実現に向けた考え方について、以下のとおり取りまとめたので報告する。

1 区がめざす「子育て先進区」

- 子育てをする上で必要な環境が整っており、子育て家庭の満足度の高いまち《子育てしてよかったまち / 育ててよかったまち》
- 区の子育て環境が区内外に認知されており、多くの子育て家庭から選ばれるまち《子育てしたいまち》

【子育てをする上で必要な環境】（例）

- ・保育・子育て支援
- ・教育・学習
- ・子どもの遊び（公園など）
- ・安全・安心
- ・住宅
- ・コミュニティ（地域住民）

2 戦略的な取組の推進

「子育て先進区」を着実に実現するため、以下の考え方を基本とした「子育て先進区」の実現に向けた戦略を明らかにし、戦略的に取組を進める。

- ・ 「子育て環境の整備」という広い視点から全庁を挙げた検討を行い、取組を推進する。
- ・ 区の子育て環境の強み・弱み、子育て家庭にとっての重要度等を把握・分析し、効果的な取組を推進する。
- ・ 「子育て環境の整備」を骨格となる取組として推進するとともに、これらの取組の情報発信を効果的に実施することで相乗効果を生み、取組の効果を高める。

3 検討の視点

- 区の課題、特性、地域資源等を分析し、最先端かつ独自性のある施策を構築する。
- 他自治体で取り組まれている先進的な施策について、調査・研究し、効果が見込まれる施策は、区の施策として積極的に取り入れる。
- 子どもの可能性や才能を伸ばすための環境の充実など、未来を担う子どもを中心に据えた施策を実施する。
- 事業者、教育機関、地域団体等と協働し、民間活力との相乗効果を図り、効果的な施策を実施する。
- 持続可能な区政運営を見据えて、将来の財政負担を考慮し、事業の見直し・改善や財源の確保策を実施する。
- 施策の内容に応じた対象者や媒体等を考慮し、戦略的に情報を発信する。

4 今後の進め方

区の子育て環境の満足度、強み・弱み、区民・団体の声等を把握分析し、年内を目途に、子育て先進区の実現に向けた戦略を取りまとめる。

なお、子どもの貧困対策や戦略の検討の基礎資料とするため、子ども・子育て家庭を対象にした実態調査を実施するとともに、区民・子育て関連団体等からの意見聴取を行う。